

# データ連携WT\_検討概要

2022年10月

デジタル庁

# 事前アンケート結果（データ連携）

データ連携WTにおいては、事前アンケートではより多く意見が寄せられた検討課題#1、2、4を中心に扱うこととする。

## <データ連携に関する検討課題（候補）に関する意見集計結果>

#	検討課題（候補）	要検討とした事業者数	要検討とした理由（要旨抜粋）
1	<u>共通機能標準仕様書【第1.0版】にて定められたAPI連携仕様について</u>	14	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 事業者の認識齟齬や実装差異を防ぐため</li><li>✓ 詳細仕様の明確化がないと開発が着手できないため</li><li>✓ 仕様の不足箇所等、疑問点が多いため</li><li>✓ 基幹業務システム間の連携が確実に実施できなければ令和7年度中のシステム稼働が実現困難となるため</li><li>✓ 資料間の不整合と思われる箇所の認識合わせを行うため</li></ul>
2	<u>共通機能標準仕様書【第1.0版】のファイル連携仕様について</u>	12	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ データ連携・連携要件の強化すべき箇所があるため（#1と同様の意見は省略）</li></ul>
3	ファイル連携の認証認可方式	3	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ セキュリティに関する要件は開発工数に影響するため、早めに把握できることが望ましいため （※ #2のサブ課題として扱う）</li></ul>
4	<u>標準準拠システム移行期間におけるデータ連携の具体的な対応案</u>	7	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 安全な移行を実現するためのベースラインルールが必要と考えるため</li><li>✓ リフトおよびシフトの時期が標準準拠システム毎に変わる可能性があり、国として対応方針が定められると自治体も検討しやすいため</li></ul>
5	統合DBに求める最低限の仕様について	2	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 統合DBを開発対象に含めるか判断を行うため （その他のサブ課題として扱う）</li></ul>

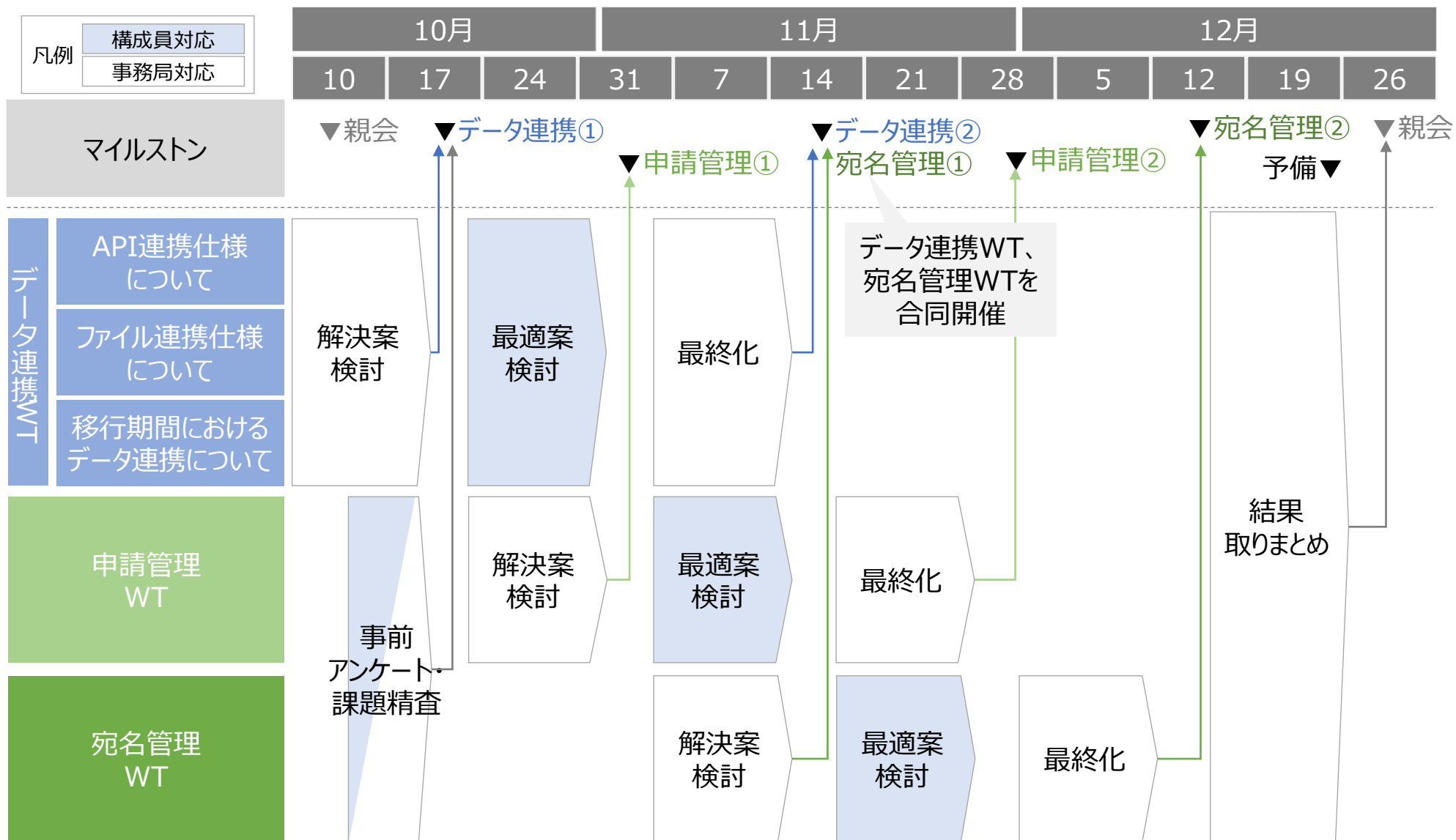
# データ連携WTで取り扱う課題

事前アンケートの結果を踏まえ、データ連携WTにて、具体的に検討を行うこととするサブ課題は以下の通り。各サブ課題について、事務局から考え方・理由とともに、対応方針案を提示し、構成員各位のご意見を承った上で、最終化を図る予定。

	課題	サブ課題（主なものを抜粋）
データ連携WT	API連携仕様について	<ul style="list-style-type: none"><li>API仕様書の公開：5件</li><li>データ取得件数・容量の上限：3件</li><li>データの大量処理の仕様・性能：2件</li><li>遡及修正時の連携仕様：2件</li><li>APIの業務間の対応関係の整理：2件</li><li>データ連携元システムとの整合性確認：2件</li><li>リクエストパラメータの追加：2件</li><li>API認可サーバの取り扱い・設置主体：2件</li><li>標準準拠システム以外のシステムとの連携仕様：1件 など</li></ul>
	ファイル連携仕様について	<ul style="list-style-type: none"><li>ファイルサーバの構築主体・配置の規定：5件</li><li>標準準拠システム以外のシステムとの連携仕様：4件</li><li>ファイル連携単位（全件/差分/1件）の規定：3件</li><li>データ出カタイミングの（月次/週次/日次）規定：2件</li><li>認証認可方式の規定：2件 など</li></ul>
	移行期間におけるデータ連携について	—（個別意見はなし。上記2課題を踏まえて検討する想定）

# データ連携WTの検討スケジュール

12月末に向けて、隔週でWTを段階的かつ並行して開催予定。



宛名管理、申請管理のスケジュールは変更になる場合があります。

# 事前アンケート結果（その他）

別途受領した以下の意見についても、検討状況を踏まえて、事務局から対応方針を提示するよう努力する想定

## <その他取り上げるべき課題（機能に関するもの）>

#	分類	件数	主な意見（要旨抜粋）
1	EUC	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>データソースを収集するための、基幹業務システムとEUC機能間の連携インターフェース、連携方法の定義が必要</li> <li>宛名形式での出力の具体的なフォーマットの定義が必要</li> <li>基幹業務の標準仕様書におけるEUCの追加機能取扱いの明確化が必要</li> </ul>
2	文字基盤	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ連携機能においても文字基盤の仕様による影響も考慮すべき。別な検討会も含め、開催有無・時期等の共有を希望</li> <li>現在の文字要件では、地方公共団体において文字同定等の具体的な作業の進め方が不明瞭</li> <li>文字基盤は適宜報告、情報提供の扱いとなっているが、意見募集を実施希望</li> </ul>
3	統合DB	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>最低限準拠を求める仕様を設定すべきかどうかの議論から必要</li> <li>ベンダーとして開発計画の範囲に含めるか否かの判断が必要なため</li> </ul>
4	滞納管理	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>滞納の機能要件を満たす為に、データ要件・連携要件を強化が必要な点が多い</li> <li>税・国保・介護・後期の滞納帳票が別々の帳票レイアウトとなっており、統一を希望する</li> </ul>
5	アクセスログ、発行履歴、印刷処理等	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>各業務の標準仕様書に共通的に記載されている機能（アクセスログ、発行履歴、印刷処理等）の仕様の定義が必要</li> </ul>

## <その他取り上げるべき課題（機能以外に関するもの）>

- 実装時の疑問・課題の吸い上げの仕組み
- ガバメントクラウド利用時の制約
- 補助金の対象確認 など
- 共通機能の機能配置
- マルチCSPの構成
- パッケージ特例の取扱い
- 指定都市対応